



YANMAR

乗用田植機

YR06 | YR08

6条植え

8条植え



ヤンマーホームページ
<https://www.yanmar.com/jp/>



ヤンマーアグリの最新情報をご紹介

ヤンマーアグリ
公式facebookページ



ヤンマーアグリの商品やサービスをご紹介

「ヤンマー農業チャンネル」
YouTube チャンネルはコチラ



ヤンマーアグリ株式会社

〒702-8515 岡山県岡山市中区江並428

⚠️ 安全に関するご注意

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- 無理な運転は商品の寿命を縮め、故障・事故の原因となることがあります。
- 故障・事故を未然に防止するため、定期点検は必ずおこなってください。
- 保証書は、ご購入の取扱い店で必ずお受け取りください。

商品についてのご意見、ご質問は下記へ

SMARTPILOT

このカタログの仕様は、改良などにより、予告なく変更することがあります。

2026年5月作成① 01111-J02650 2605①



積み重ねた信頼に、最新のアシスト機能をプラス。

田植えの常識をゼロ地点から見つめ直し、

直進も旋回もより自在に。

作業者目線のデザイン設計と進化した操作性が、

作業負担を減らし、効率と快適性を両立します。

ゼロから 田植えをもっとスマートに。

YR06/YR08の
プロモーション動画は
こちら



ゼロ地点から次世代へ

Series ZERO Debut!

YR06/YR08

高馬力エンジンと自在な速度調整で高効率作業 P04-05

2つの自動制御機能で計画通りの植付け P06-07

安定した制御で高精度な植付けを実現 P08-09

直進アシストでまっすぐな植付けを簡単に P10-13

アップデートした操作性/居住性で快適作業 P14-17

ヤンマー独自の密苗 / 省力・低コスト栽培 P18-20

側条施肥機 / スマート施肥 / 薬剤散布機 / 多目的作業機 P21-27

メンテナンス性 / 主要装備 / オプション / 諸元 P28-34

高馬力なパワーと 高効率ミッションで 余裕の作業。

高出力でありながら乗用車感覚のシンプルな速度コントロールを実現。
長時間の作業でも扱いやすく、疲労やストレスをゼロへ。

業界唯一！※1高効率&無段変速ミッションHMT 「粘り強いパワー」と「伝達効率」で 湿田作業も余裕

田植機に搭載されるエンジンの出力は、約9割※2が走行部で消費されます。
HMTは伝達効率が高く馬力ロスも少ないので、足回りに負担の大きい湿田
でも、エンジン馬力に余裕を持って田植作業がおこなえます。

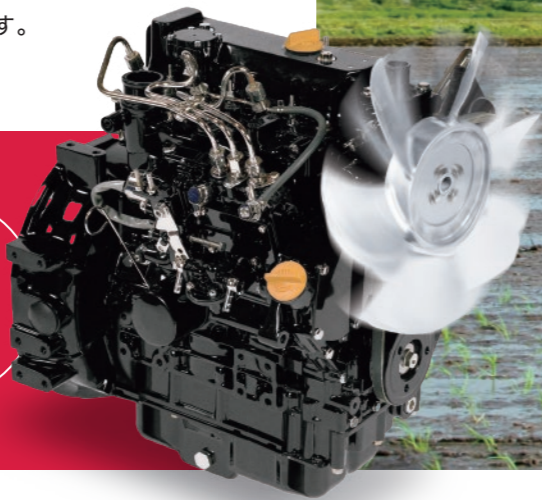
※1 田植機 2026年5月時点 当社調べ ※2 当社調べ

高馬力ディーゼルエンジン搭載

3TNV76

23.4PS

従来機比
約10%
UP



HMT [Hydro-Mechanical Transmission]

「メカ式」「HST」、2つのミッションの長所を兼ね備えて伝達効率のよさと操作のしやすさを両立したヤンマー独自のトランスミッション。

- 伝達効率 約85%を実現
- ノークラッチ無段変速で乗用車感覚の操作が可能

メカ式
トランスミッション
効率 約90%

HST
油圧式無段変速
トランスミッション
効率 約70%

➔

HMT

ハイドロメカニカルトランスミッション

効率 約85%

メカ式の伝達効率 × 油圧式の速度調節

15%
UP!

業界唯一
※田植機
※2026年5月時点
当社調べ

アクセル・ブレーキも乗用車感覚 で、速度調整も自由自在

アクセル・ブレーキ連動



ペダルを離せば軽くブレーキがかかるので、ほ場の出入りも安心しておこなえます。

ペダル変速 e-move



ペダルの操作のみで発進・停止・加減速ができ、作業中の変速もより素早くスムーズにおこなえます。

業界唯一
※田植機
※2026年5月時点
当社調べ



シンプル操作でさらに便利



速度設定ボリューム

最高速度を無段階で設定。ほ場の出入りやトラックへの積み下ろしもゆっくりできるので安心です。



速度固定スイッチ

スイッチ一つでお好みの速度に固定できるので、変速ペダルから足を離して走行したい時に便利です。



NEW リバーサーレバー

ハンドルを握ったまま指先だけの操作で、前後進を切り替えられます。後進時は植付け部が自動で上昇します。

苗量アシスト×施肥量アシストでムダを限りなくゼロに。省力・低コストを実現。

10aあたりの苗箱数と肥料の量を一定に制御。予備の苗や肥料、運搬時間のムダをなくし計画通りの植付けを可能に。



苗量アシスト

苗取量を自動補正

設定通りの苗箱数をピッタリ植付け

植付部のセンサーが苗量を正確に把握。10aあたりに使用する苗箱数を設定すると、設定通りの量の苗を使用して植付け作業を行うことができます。



8枚/10a

設定した枚数を準備するだけ

ここも便利!

おこなった作業の面積と使った苗の量がひと目でわかる!!

累積作業表示

累計作業面積や使用枚数などの確認もでき、作業管理に役立ちます。

3つの表示設定

	使用枚数	作業面積	使用施肥量
A	28枚	35 a	53 kg
B	111枚	138 a	209 kg
C	448枚	560 a	840 kg

例えば...

そのほ場で作業した面積と使用枚数を確認

その日に作業した面積と使用枚数を確認

その年に作業した面積と使用枚数を確認

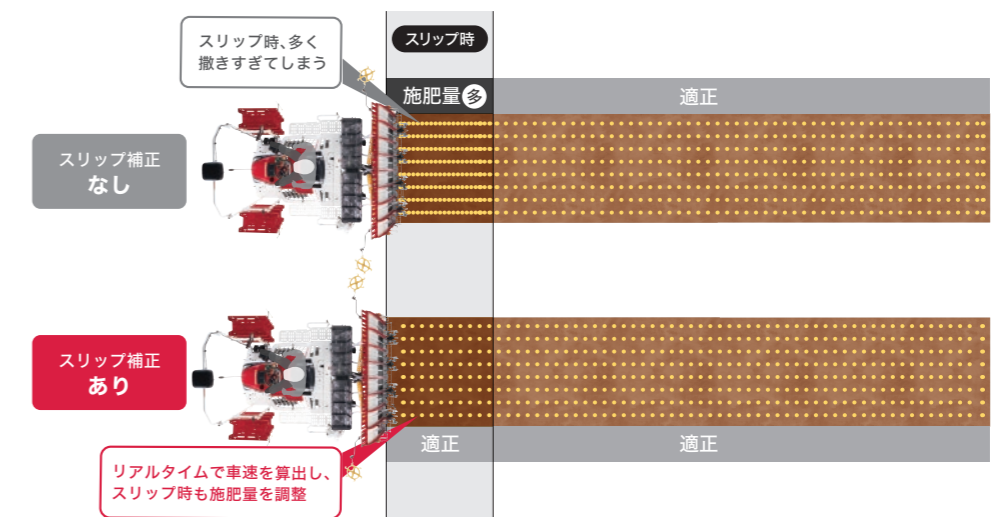
施肥量アシスト

施肥量を自動補正

[VFG仕様]

スリップしても一定の施肥量をキープ

スリップ時に施肥量を自動コントロール。部分的な施肥ムラを最小限まで抑え、生育の均一化を実現するだけでなく、無駄な施肥も防げます。



悪条件でもほ場の状況に左右されないキレイな植付け。

ぬかるみや凹凸のあるほ場でも均一な植付け精度を維持。
安定した制御で、仕上がりの乱れをゼロへ近づけます。



苗に接触しない、植付けアームのオフセット配置。

丁寧な植付けで、旋回跡も手ならし 不要なキレイな仕上がり。

ジャストアーム

苗をやさしく運び、高速作業でも精度の高い植付けができます。

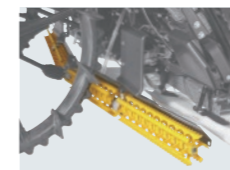
株数変速レバー

37~85株まで幅広く選択でき、疎植~密植まで対応します。



すこやかローター

V字配置により隣接への泥水流を抑えます。ローター高さは植付け深さと連動するので、都度の調整はいりません。



植付けを「安定化」する技術

昇降電子制御



ほ場の凹凸に素早く追従。高速作業でも植深さを一定に保ちます。

ナイスティUFO



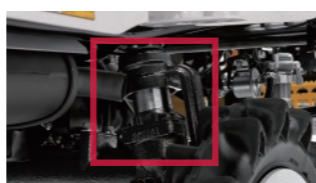
耕盤の凹凸を感知して、素早く植付部を水平制御します。

植付部エアサスペンション



ほ場の凹凸による衝撃や振動を吸収し、スムーズな動きで植付けます。

前輪独立サスペンション



4輪が常に接地し、直進性を向上。揺れやショックを吸収し、凹凸ほ場においても車体・植付部ともに安定します。

ロングホイールベース

揺れが少なく安定した植付けがおこなえます。

YR06 : 1050mm

YR08 : 1200mm



ホイールベース

大径車輪

湿田でも余裕の走破性を発揮します。

ヤンマーだけ*独自技術

深さを一定に保ち、高精度な植付け

感度アシスト

「レーキ」と「フロート」の2つのセンサーで、油圧感度と植付け深さを常に自動で調整。かき取り面積が小さくても、高精度な植付けを実現します。



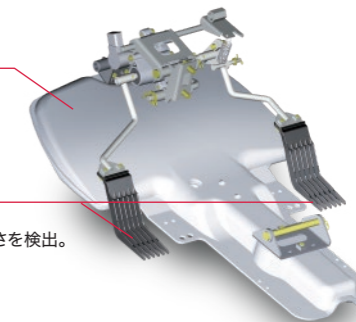
動画でチェック!

フロート

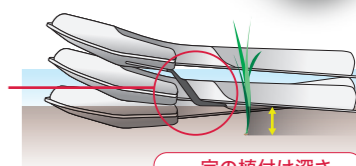
軟らかい・硬いなど、ほ場の状態をフロート角度で検出

レーキ

ほ場の土壌表面の高さを検出。



ほ場の硬さや水の深さにかかわらずレーキが常に土壌表面の高さを検出



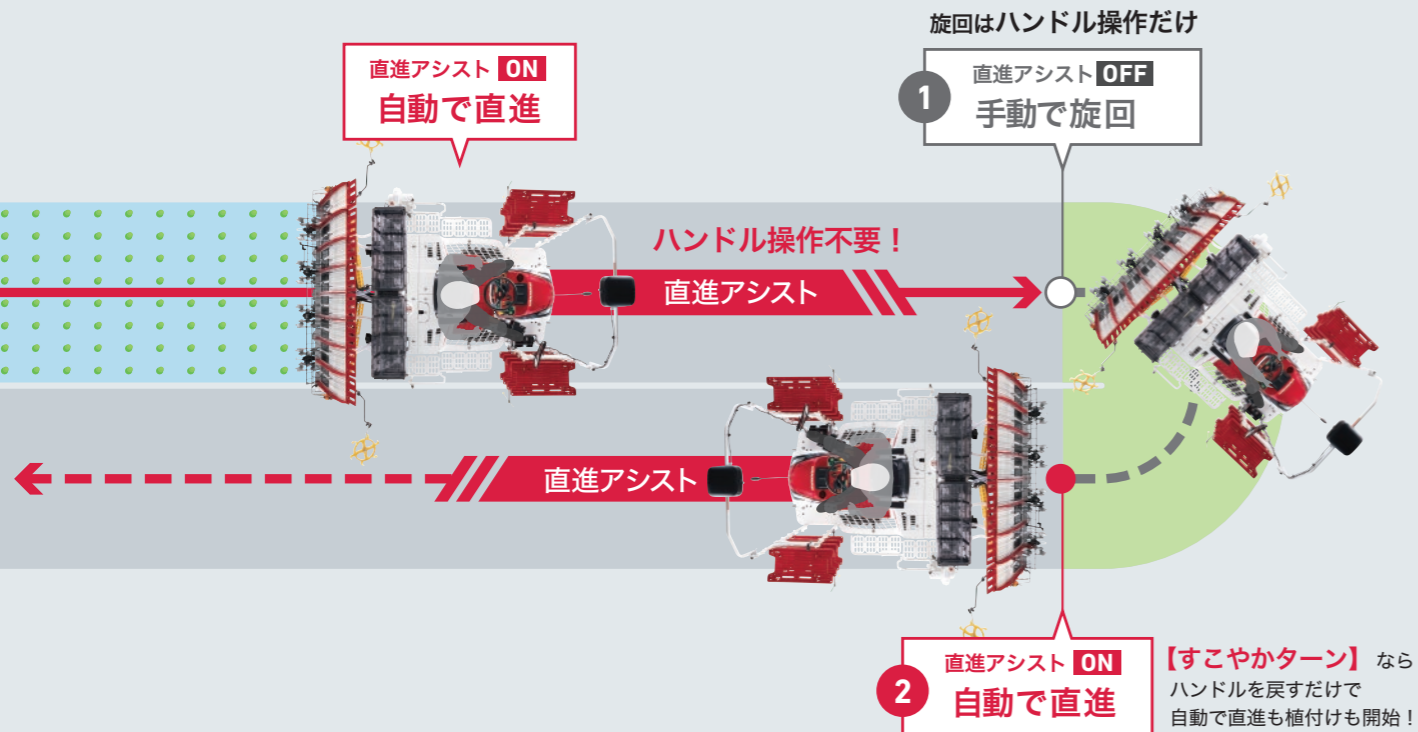
一定の植付け深さ

※2026年5月時点

自動でまっすぐ、直進作業 ハンドル手放して、作業負担とブレをゼロへ。



直進作業の植付けを自動化することで、
神経を使う作業を減らし、疲労軽減と作業精度の安定を実現。



直進アシスト機能

最初に基準線を設定すれば、以降、自動でまっすぐ基準線と平行に植付けがおこなえます。

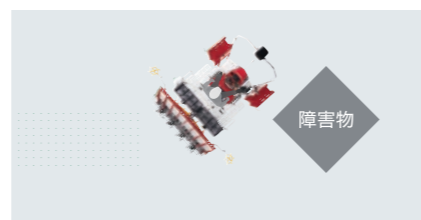


自動操舵中でも 安心して使用できる 機能も充実！



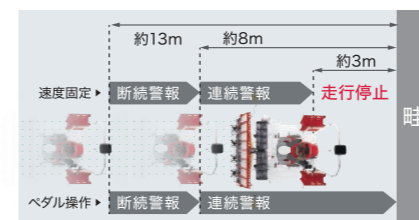
GNSS測位不良時

GNSSの受信状態が悪くなるとブザーでお知らせ。低受信状態では自動操舵を解除します。
※ 速度固定時は走行停止。



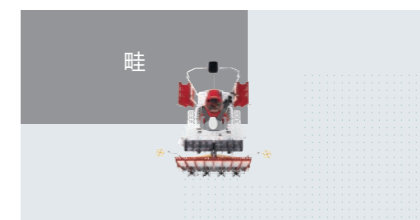
ハンドル操作優先

緊急回避時など、ハンドルを手動で操作すれば自動操舵が解除されます。
※ 速度固定時は走行停止。



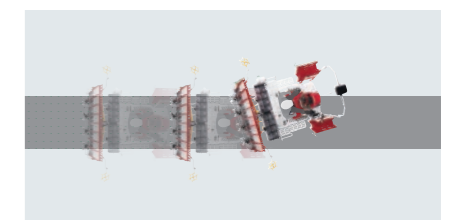
あぜへの衝突防止

あぜが近づいてくるとブザーでお知らせ。さらに、速度固定時はあぜの手前で走行を停止します。



ほ場外への逸脱防止

あぜに乗り上げるなど機体が傾くとブザーでお知らせし、自動操舵を解除します。
※ 速度固定時は走行停止。



直進経路の逸脱防止

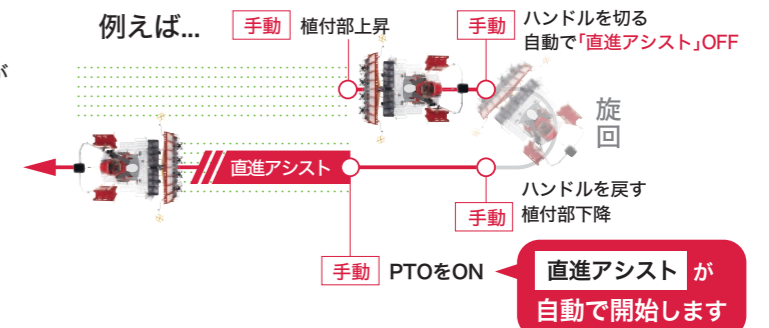
直進経路から逸脱し始めるとブザーでお知らせ。その後、自動操舵を解除します。
※ 速度固定時は走行停止。



旋回もラクラク。好みに合わせて2パターンの旋回連動

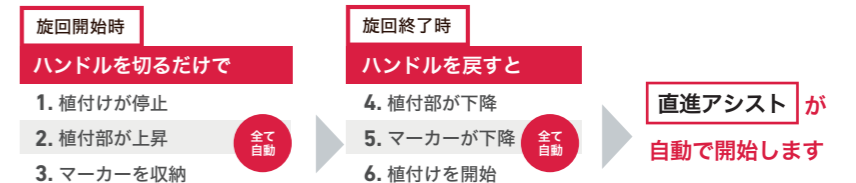
NEW 「直進アシスト」×「PTO連動」

植付部の昇降は自分のタイミングで行いたい方に。PTOをONにするだけで、連動して「直進アシスト」が自動で開始します。



「直進アシスト」×「すこやかターン」

旋回時の操作を減らしたい方に。ハンドル操作だけでラクラク旋回。ハンドルを切っただけで、旋回時の一連の作業を自動化できます。



ディーラーオプション ※G仕様

NEW さらに精度を求めるなら、RTKアップグレードキット。

直進アシスト仕様は、オプションで高精度な位置取得方式のRTK-GNSS方式も利用可能になります。長いほ場でも直進性が向上し、高精度作業がおこなえます。

精度 $\pm 2\sim 3\text{cm}$

時間が経過しても位置のズレが少ない



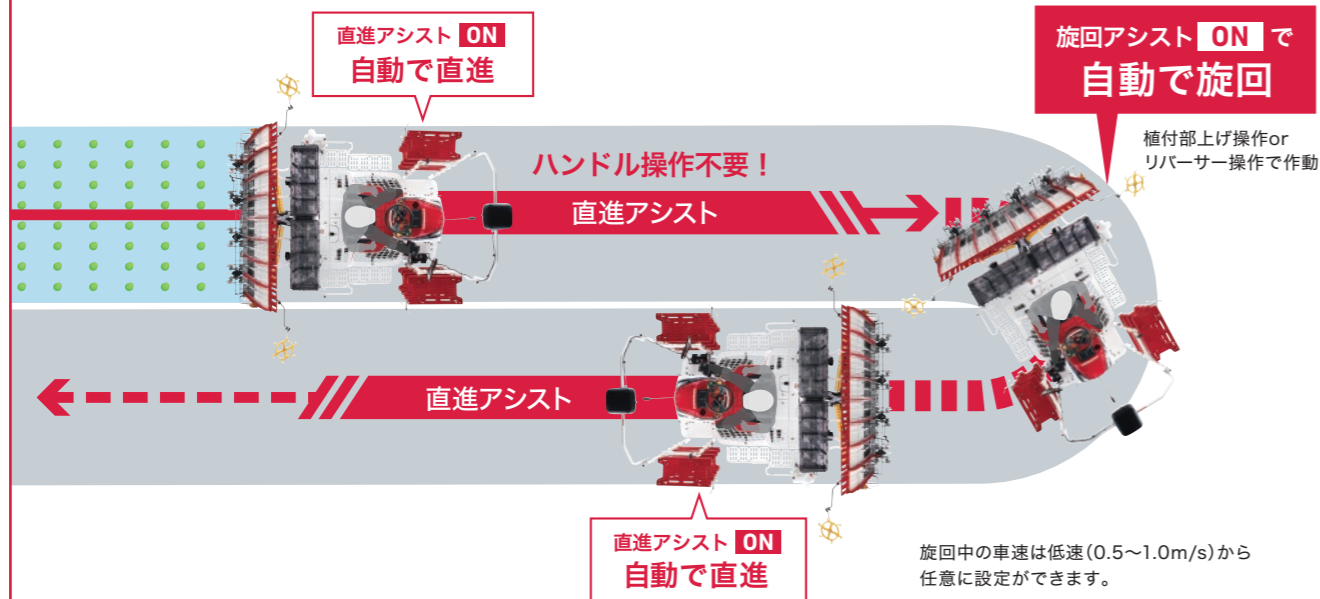
アクセサリソケットやParaniなどを収納するツールボックス

RTKアップグレードキット搭載なら

旋回アシスト機能 で旋回も自動!!

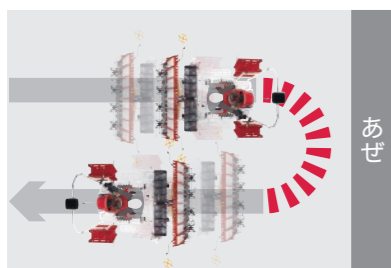
旋回アシスト機能なら旋回も手放してOK。神経を使う旋回時の条合わせも自動でラクラクです。Uターン旋回、Rターン旋回の両方に対応。外周作業以外のほぼすべての工程をハンドル操作不要で行えます。

旋回アシスト機能を動画でチェック!

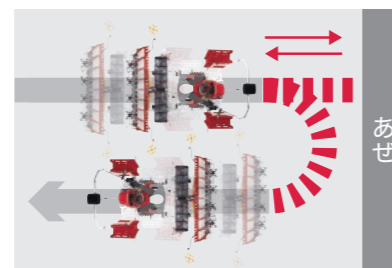


旋回中の車速は低速 (0.5~1.0m/s) から任意に設定ができます。

■Uターン旋回



■Rターン旋回

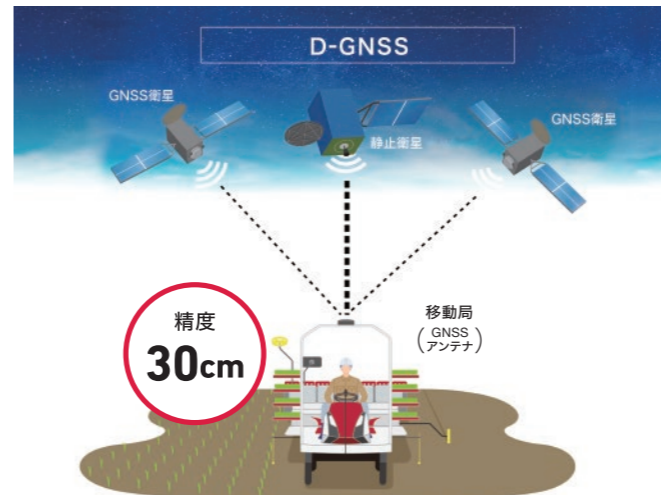


Rターン旋回時の前後進切り替えはリバーサー操作でスムーズにおこなえます。

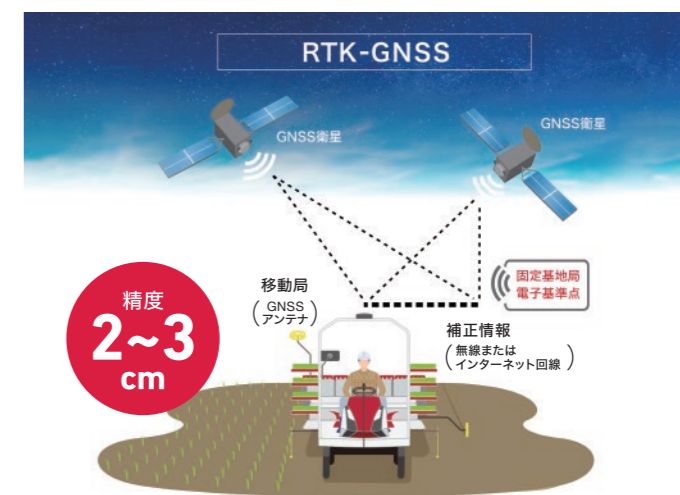
選べる2つの位置情報取得方式

直進アシストはD-GNSS方式で位置情報を取得しています。ディーラーオプションとして、さらに高精度な位置情報を取得できるRTK-GNSS方式もご用意しています。

アンテナユニット



GNSS(GPS, GLONASS等) 衛星と静止衛星(MSAS)からの補正情報で位置を求める測位方式



GNSS(GPS, GLONASS等) 衛星と固定基地局や電子基準点からの補正情報で位置を求める測位方式 RRS方式・VRS方式ともに対応しています。

※衛星電波の受信状況(天候や大気の状態、周囲の地形・建物、衛星の数や配置、時間帯等)により直進アシスト性能の精度が低下したり、直進アシストの機能が使用できない場合があります。

■RTK-GNSS方式での補正情報の取得

基地局	通信方法	通信機器	使用条件
電子基準点・固定基地局 RRS	固定基地局のデータを利用。 ・国土地理院が管理する、全国約1,300カ所に設置されたGNSS連続観測点「電子基準点」 ・地方自治体、JAなどが設置した独自基地局 ・電気通信事業者が設置した独自基地局	デジタル簡易無線 スマートフォン+Ntripアプリ 専用受信端末	固定基地局より約5km以内 回線通信エリア圏内 電子基準点・固定基地局から10km以内
電子基準点 VRS	仮想基準点方式と呼ばれ、複数の電子基準点の観測データから、測量現場のごく近くにあたかも基準点があるかのような状態(仮想基準点)を作り出す技術。(Y-POINT・他)	スマートフォン+Ntripアプリ	回線通信エリア圏内

※RTK(Real Time Kinematic)は、リアルタイムキネマティック測定の略で、既知点からの補正観測情報をインターネット回線や無線を利用して、田植機(移動局)に送信し、田植機の位置をリアルタイムで測定する方法を言います。※GNSS(Global Navigation Satellite System(s))は、GPSやGLONASSなどの測位システムの総称で、日本語では「全球航行法衛星システム」や「全球測位衛星システム」と呼ばれています。※電子基準点とは、国土地理院が管理する全国約1,300カ所に設置されたGNSS連続観測点。※ほ場での測位誤差は、RTK-GNSS 2点間の相対位置誤差/数cm。

※GNSS受信機は、対応型式である必要があります。補正情報:RRS方式/VRS方式補正情報のデータフォーマット:RTCM3.0/RTCM3.1/RTCM3.2/CMR/CMR+ ※Ntrip(Networked Transport of RTCM via Internet Protocol)は、GNSSの観測データや補正データの送受信をインターネット経由で行うための通信方式です。※補正情報サービスには、別途、通信機器代・通信費・利用料がかかります。

※ディーラーオプションを取り付ける場合、別途取付工賃が発生する場合があります。

※実際の販売モデルとは形状が異なる場合があります。

ヤンマー 補正情報サービス Y-POINT



主要操作を手元に集約。 迷いゼロの操作性。

スイッチやレバーを最適配置し、カラーディスプレイも新たに搭載。
見やすい画面と直感的な操作で、作業中の迷いを減らし効率アップ。



NEW LED付センターマーカー

センターマーカーの前後方向にLEDを配置。オペレータだけでなく補助者からも資材不足を認識できます。

- 緑 植付けクラッチの「入・切」
- 赤 苗・肥料切れ等



NEW リバーサーレバー

前後進の切り替えも煩わしいクラッチ操作なし。ハンドルを握りながら、指先だけで軽く操作ができます。



副変速レバー



植付条止めスイッチ

座って前を見たまま、ワンタッチでユニットごとに植付けを停止。



植付け昇降クロスレバー

植付部の上昇・下降とマーカーの左右操作を、レバー1本で簡単に行うことができます。



苗台ワンタッチ端寄せ

端寄せスイッチとペダルだけで操作でき、作業はじめや苗のせ台の折りたたみに便利です。
※ 右端では停止しません。

速度設定ボリューム

速度固定スイッチ

油圧切替スイッチ

NEW カラーディスプレイ搭載で機能性と操作性が向上

警告一覧表示 HOME ページ送り
累積表示切替 戻る



かんたん操作

セレクトダイヤル操作で各種設定画面へ移動できます

設定も確認も、この一画面で



必要な作業設定をモニターに集約。画面上でさまざまな機能の設定や機体状態の確認がおこなえます。

よく使う機能は、押すだけ簡単!「マルチスイッチ」

よく使う機能はワンタッチで、作業がスムーズに行えます。

マルチスイッチの動画をチェック!



1 すこやかローターの入/切



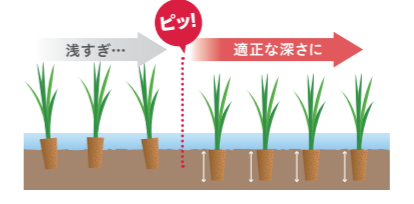
ボタンを押せばすこやかローターが作動し、旋回跡をきれいにし植付けができます。

2 すこやかローター深さ調整



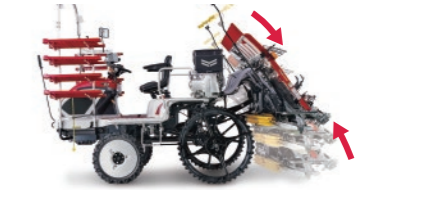
旋回跡の状況に応じて、深さを手元で簡単調整。気になったときにすぐ操作できるので、よりきれいな仕上がりに。

3 植深さ調整



植えはじめの深さ調整や作業途中に深さが気になった際にも、すぐに調整可能です。

4 ワンショット



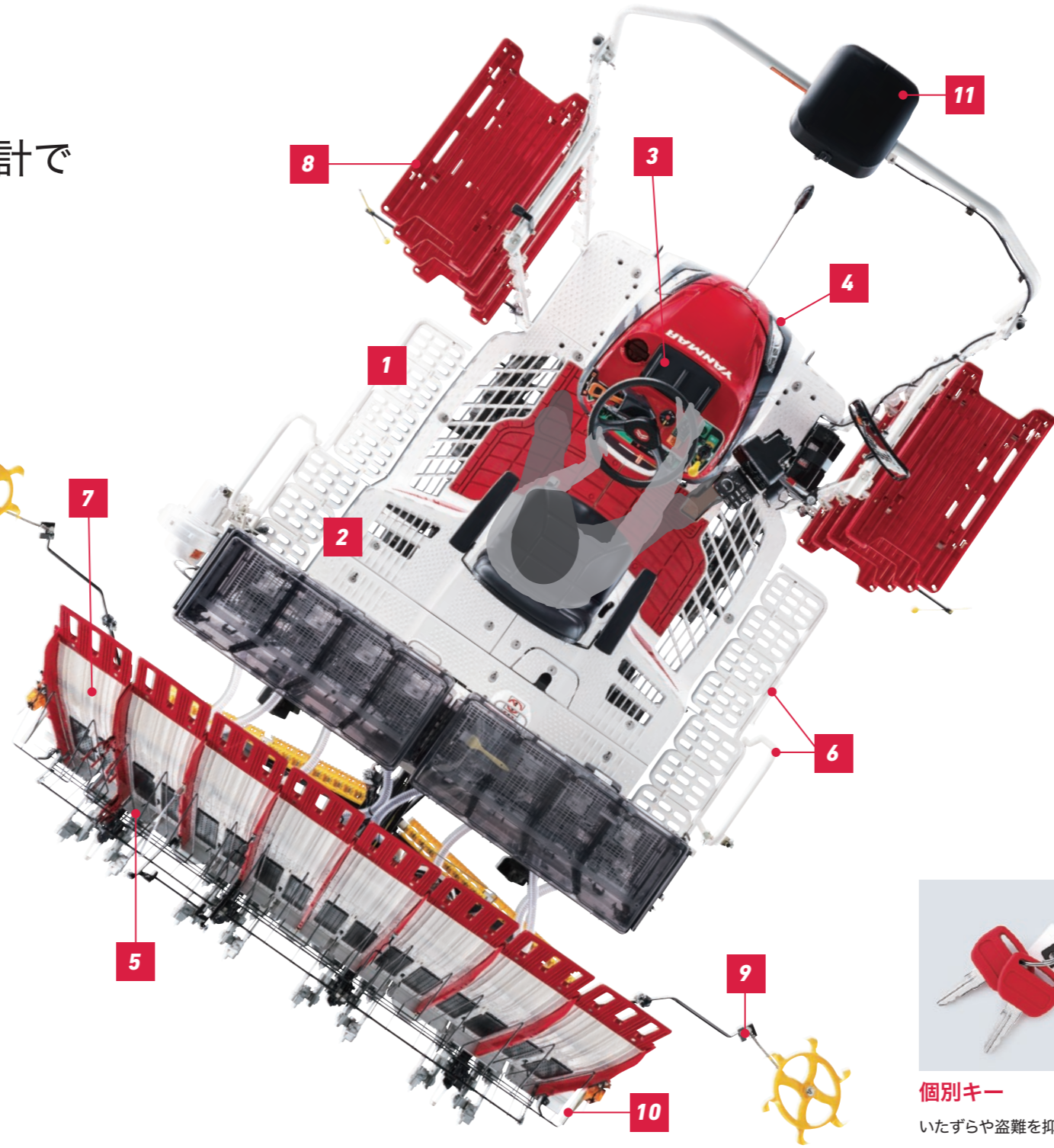
ボタンを押すだけで、苗台があらかじめ設定した位置に移動。レバーでの細かい操作は必要ありません。

NEW ワンタッチで設定画面に JUMP!



乗り降り・移動や格納時にも便利な設計で 日常の扱いづらさもゼロへ。

苗台の収納作業の軽労化など、日常の手間を減らし、
作業の快適性を高めました。



1 スリット入りステップ

運転席から前輪が見えるスリット入り。
ほ場の様子を確認しながら運転できる
ので、出入りも安心。

2 ワイドステップ/ワイドデッキ

広い足場で苗つぎや肥料補充もラクラク。

スムーズ&コンパクトに収納



NEW 小物入れ・ドリンクホルダ

必要品をすぐに取り出せる便利な収納。



3連LEDヘッドライト[2灯]

広範囲を明るく照らします。



苗マット押さえオープン

上下どちらからでも解除でき、苗の取り出しが簡単。



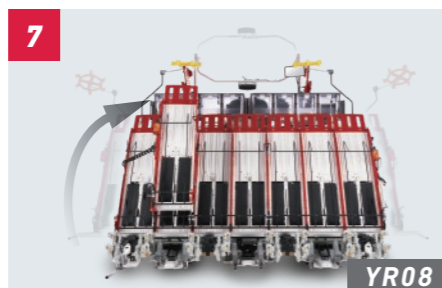
個別キー

いたずらや盗難を抑止。



アシストバー/ステップ

不安定な場所でも乗り降り安心。



折りたたみ式苗のせ台

1条分がたためて移動や収納が容易。

NEW 従来の2条収納から1条収納へアップデート!
収納寸法は変わらず、収納作業を軽労化。
※33cm仕様は除く



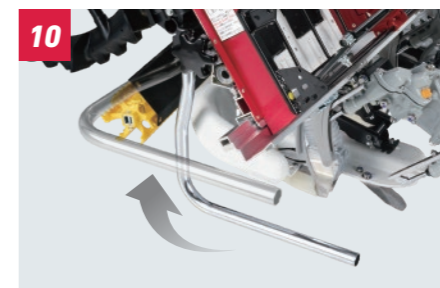
折りたたみ式予備苗のせ台

格納時など必要に応じて上方に折りたためます。



風車マーカー収納

ワンタッチで収納でき、取り外しも簡単。



サイドバンパー兼スタンド

作業時は機械を守り、折りたたむとスタンドに。



アンテナユニット(直進アシスト仕様)

下側に回転させることができるので運搬
や納屋への格納時も邪魔になりません。



「密苗」栽培技術による
田植作業の革新的省力・低コスト化の実現
(公益社団法人 大日本農会)

- 農林水産省 最新農業技術2016
- 農業食料工学会 平成29年度開発特別賞
- 大日本農会 平成30年度農林水産大臣賞

密苗のメリットを
動画でチェック!



独自の「密苗」技術で、 苗箱数を減らし、省力・低コスト!

密苗とは、苗箱あたり乾籾播種量が通常100~150gのところ、
250~300gと高密度で播くことで大幅な省力・低コストなどを実現する技術です。

苗箱数を5~8箱/10aに減らせます (密苗を坪50~60株で移植時)



密苗なら苗箱数が
最大 1/3 に

4,500枚 ▶ 1,500枚
(育苗ハウス:9棟 ▶ 3棟)

省力化

播種・苗運搬時間 **最大 1/3 に**
195時間 ▶ 65時間

低コスト

育苗資材費 **最大 1/2 に**
145万円 ▶ 67万円
(苗箱、培土、ハウス資材)

※水稲30ha経営で、播種量を慣行100g/箱、密苗300g/箱とし試算した場合。(2017年時点)

管理方法はこれまでとほぼ同様 難しい技術は不要。従来とほぼ同じ方法で管理が可能です。

たくさん播いて、小さくかき取るヤンマーの独自技術

縦取量 **5mm** 最小

幅狭爪・プッシュロッド

密苗 慣行

爪幅が狭い

小面積レーン取り口・幅狭ロングガイド

密苗 慣行

取り口が狭い

ロングガイドの幅が狭い

高密度に播種し、少量ずつかき取り移植。
植付け爪やレーン取り口の幅が狭く、苗箱から小面積をより精密にかき取り、浮き苗・欠株の少ない正確な植付けができます。

植付け爪の違いによる植付けイメージ図

密苗爪 慣行爪

植付け爪幅 10mm 13.5mm

しっかりと植付けができる!

爪の作った穴に対して苗の取量が少ないため、しっかりと植付けが困難(浮き苗の原因)

植付け爪の違いによる穴比較(密苗vs慣行苗)

密苗 慣行

穴が小さい 穴が大きい

確実な植付け 爪幅が狭い

※密苗植付け時は横送り回数30回に設定。

ヤンマーの密苗なら、こんな心配も解決します!

お悩み 本心に慣行栽培と収量は変わらないの? **収量・品質は、慣行稚苗栽培とほぼ同等です**

地域	慣行 (kg/10a)	密苗 (kg/10a)
1 北海道 (2019年) ななつぼし	497	476
2 岩手県 (2018年) ひとめぼれ	567	570
3 福島県 (2022年) 天のつぶ	617	572
4 茨城県 (2018年) コシヒカリ	543	588
5 長野県 (2018年) コシヒカリ	559	525
6 京都府 (2018年) 京の輝き	709	740
7 広島県 (2017年) コシヒカリ	580	591
8 鹿児島県 (2017年) 鹿児島 65号	593	597



※「密苗」実証試験データ 新稲作研究会委託試験成績

お悩み 受託分は従来の方法でやりたいんだけど... **これまで通りの慣行栽培にも対応しています**

※10aあたり使用苗マット数や株数・横送り回数により対応できない場合があります。

慣行苗 密苗

どちらも可能

慣行苗のかき取り面積 密苗のかき取り面積(約1/3)

横送り回数や縦かき取り量を調節するだけで、慣行育苗での移植栽培もできます。

縦取量 **5~14mm**
従来より最大縦取量**2mm**アップ!

◎ 慣行は苗箱あたり乾籾播種量120g以上。 ※コシヒカリの場合。 ※苗やほ場の条件によります。

ヤンマーが提案する省力・低コスト栽培。

【密苗 みつなえ】 [T仕様]

詳細は **P.18** >>

育苗箱当たりの乾粕播種量が通常100~150gのところ、250~300gと高密度に播種することで、苗箱数を低減し、省力・低コストを実現。さらに、高密度に播種した育苗箱を、ヤンマー独自の新技术で慣行法と同じように3~4本ずつ精密にかき取り、これまでの田植えと同様に正確に移植します。

密苗メリット

水稻30ha経営で、播種量を慣行100g/箱、密苗300g/箱とし試算した場合

●育苗箱数
4,500枚 → 1,500枚

●育苗ハウス
9棟 → 3棟

最大 **1/3** に

●播種および苗運搬時間
195時間 → 65時間

最大 **1/3** に

●管理方法
従来の管理方法とほぼ同様で難しい技術はいりません。

安心

●育苗資材費 (育苗箱、培土、ハウス資材)
145万円 → 67万円

最大 **1/2** に

【疎植栽培】 [標準装備]

株の間隔を広くし、1坪あたりの株数を少なくする「疎植栽培」。使用する苗箱数が減り、さまざまなメリットが得られます。

慣行栽培
70株 / 3.3m²
株間 **16cm**

20箱

10aあたり必要な苗箱数
10箱の節約

疎植栽培
37株 / 3.3m²
株間 **30cm**

10箱

疎植栽培のメリット

●コストを削減できる

- 使用苗箱数が少ない
- 種苗費、農業薬剤費、諸材料費が少ない
- 育苗スペースが少ない

●労働力を軽減できる

- 播種・育苗の時間が少ない
- 苗補給の回数が少ない
- 苗運搬を省力化

●品質を向上できる

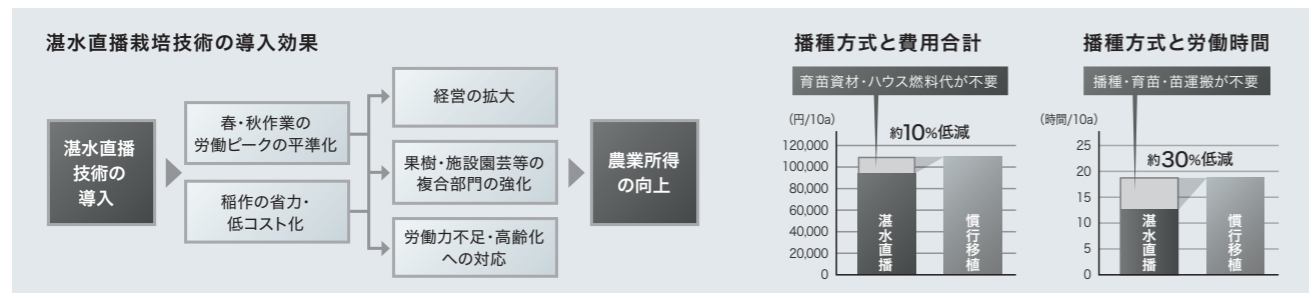
- 日光が当たりやすく健康に育つ
- 根張りよく茎は太く、倒伏・病害虫に強くなる
- 稲穂が大きくなり収量が増える

【湛水直播】 [多目的作業機]

詳細は **P.26** >>

育苗の必要がなく経費や労働時間の低減、重い苗箱運搬などの作業の省力化が図れます。また、春作業の労働ピークを分散させ、機械や施設の稼働率向上に貢献します。

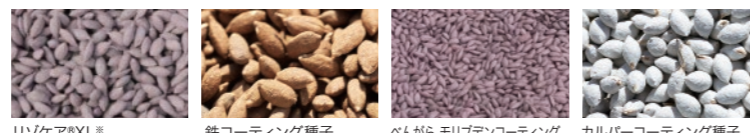
出所：農林水産省生産局「水稻直播栽培の現状について(平成20年3月)」



■経営規模の拡大に貢献する、被覆資材

鉄コーティング種子の他、フロート下の部品の組替えにより、カルバーコーティング種子も播種できます。

※カルバーキットはオプションです。



※Rizocare*は、シンジェンタ社の登録商標です。

側条施肥機 [F仕様]

施肥作業をもっと高精度に!

大容量ホッパーで補給の手間を減らし、連続作業をサポート。作業後の肥料排出も楽に行えます。

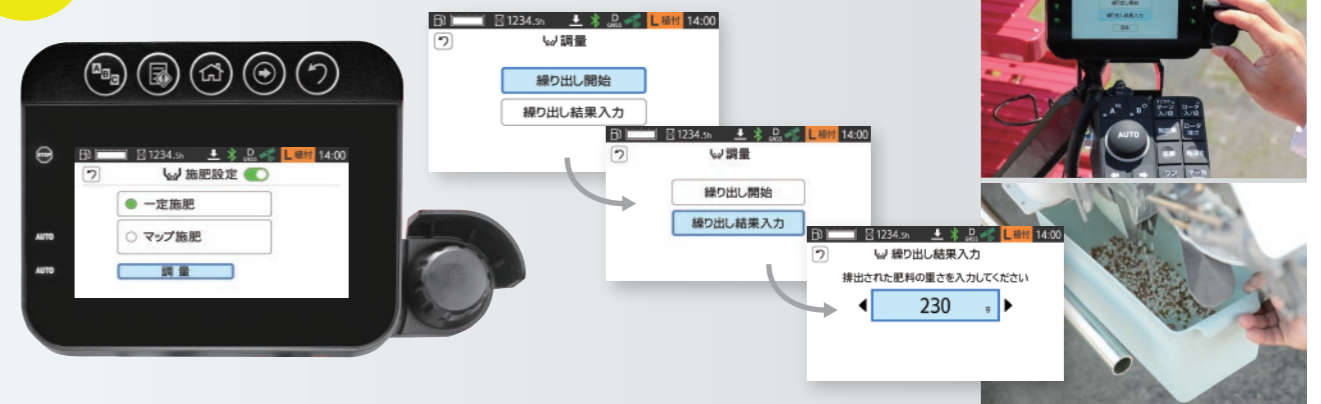


大容量ホッパー
開口部が大きいので肥料が入れやすく、一度の補給で長時間連続作業ができます。
YR06 112.5L **YR08 150L**



高速排出ホッパー
ホッパーが左右に開き、残った肥料の排出が素早く簡単にできます。
※画像は試作機です。

NEW ディスプレイ操作で各種設定が可能



■電動駆動

少量から多量まで能率よく正確に施肥でき、高速でも施肥量が安定します。

■簡単調量

繰り出し量をはかり、ディスプレイに入力するだけで、調量が手早くおこなえます。

■施肥量調節

ディスプレイへ入力するだけで、全株数10~90kg/10aの調節ができます。

■施肥全条クラッチ

施肥をしない時は、駆動とプロワをワンタッチで停止できます。

施肥量のバラツキをゼロへ近づける

データに基づいたスマート施肥で 収量・品質の安定化へ。

デジタル設定でかんたん精密施肥
「スマート施肥仕様 [V仕様]」

シーズンを通してより「精密」な施肥をおこなえます

ディスプレイ操作で簡単に調量。設定値をデジタル表示で可視化。
数値に基づいた調量で、感覚に左右されない精密な施肥をサポートします。

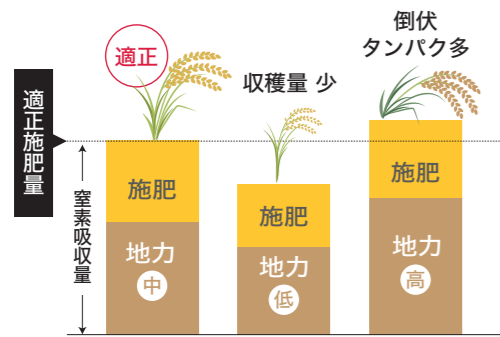


各地点の地力に応じた「可変施肥」で収量・品質の安定へ

ほ場には地点ごとに地力のバラツキがあります。
状況に合わせて適切な量の肥料を散布することが収量や品質の安定化につながります。

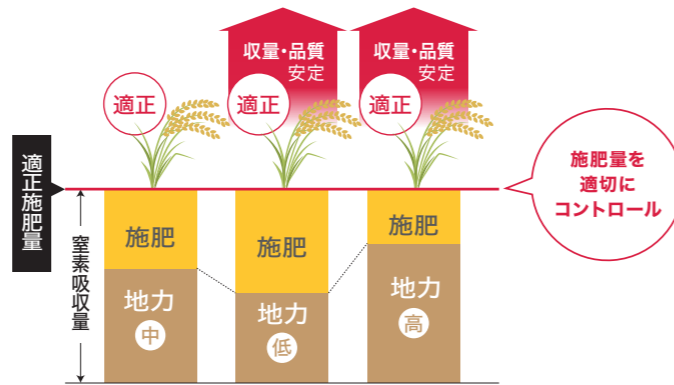
一定施肥の場合

同量の肥料を散布すると、収量や品質が不安定になる原因に。



可変施肥の場合

ほ場ごとの地力に応じた肥料投入量で、
生育を均一化。



[参考] 面積当たりの初数は収量を決める要因の一つです。この初数と出穂期の窒素吸収量との間には正の相関関係が成り立つとされています。

スマート施肥®なら

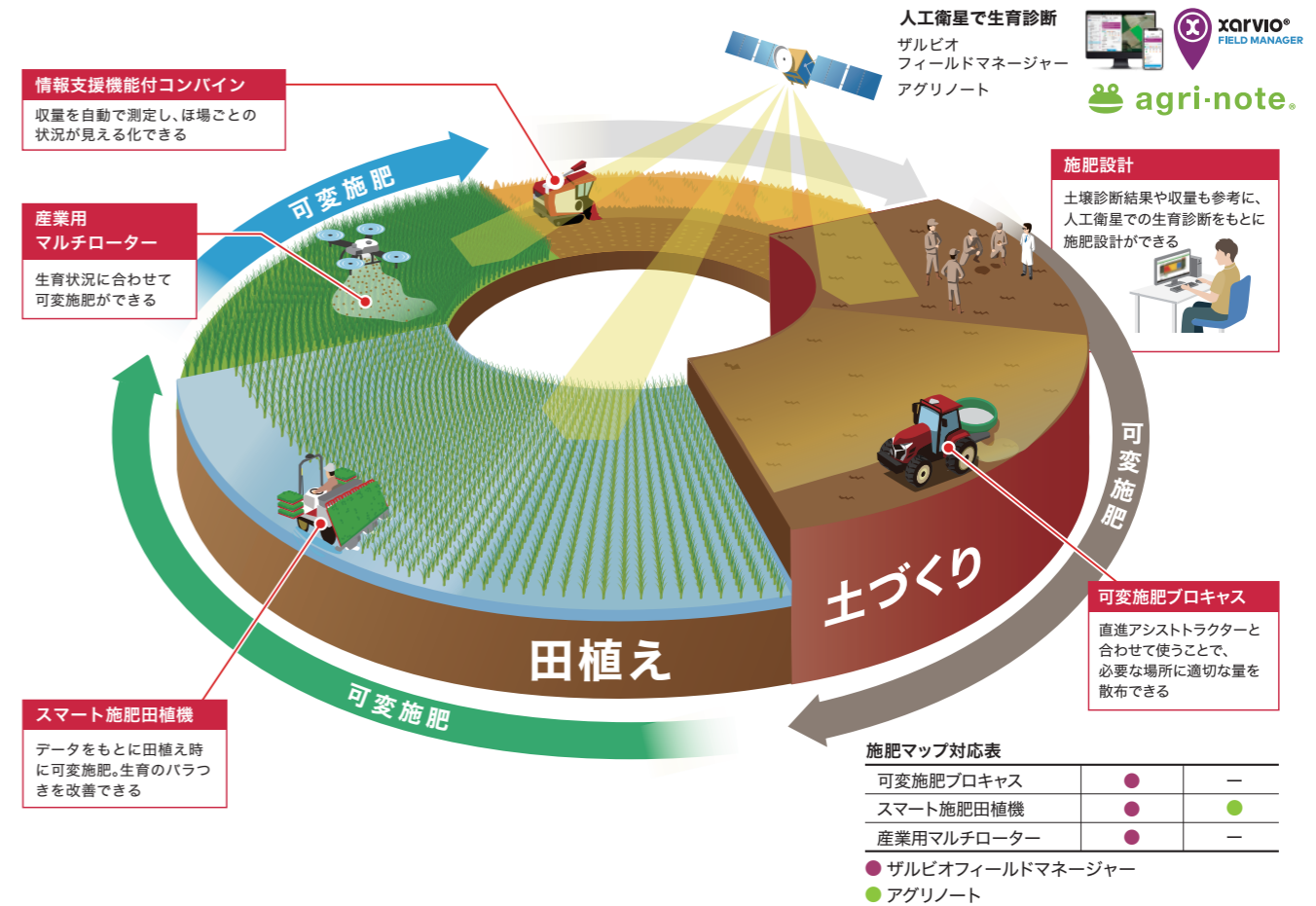
ほ場ごとの適切な管理と可変施肥で、様々な課題も解決!

地力に合わせて
適切な量の肥料を散布したことで、
**ほ場内の収量・品質の
バラツキが抑えられた!**

施肥設計時に必要な肥料の量が
わかるから、肥料の買い足しや余りが出ることなく
無駄な経費を抑えられた!

施肥量を事前に登録することで、
作業中は調整不要になって
施肥作業が効率化できた!

データを活用したスマート施肥®体系



STEP 1 施肥マップの作成 生育のバラツキのない施肥設計

ザルビオフィールドマネージャーやアグリノートからのデータに基づいたマップ作成が可能です。

STEP 2 施肥マップの転送 Bluetooth転送でラクに

スマートフォンやPCから、Bluetooth・USBでデータ転送が可能。
ケーブル接続が不要で、周囲の環境に左右されずに安定した転送がおこなえます。USB転送は、ほ場100枚分の施肥マップも待ち時間なく転送できます。



STEP 3 施肥の設定 ダイヤル操作で簡単に設定操作

カラーディスプレイで直感的な操作ができ、
簡単にいつでも精密な施肥ができます。



STEP 4 可変施肥 田植機による施肥

取り込んだデータをもとに、田植機による施肥をおこないます。

施肥マップに基づいて可変施肥を実施



薬剤散布機 田植えとの同時散布で省力化。

NEW 薬剤散布機に新機能搭載

散布量調節はモニターで簡単操作。

散布量の調節がモニターで数値を見ながら簡単におこなえるように。



カラーディスプレイ画面からもアタッチメントのON/OFF、散布量の調節が可能

雑草防除 適期を逃さず田植え後の散布作業が不要。



1kg剤・3kg剤に対応



動画でチェック!

除草剤散布機(粒剤) PS series [PS01]

ホッパー容量 12L

ホッパー位置が低いので、薬剤の補給がラクにできます。また、ホッパーが工具なしで着脱できるので、残った薬剤の排出が簡単です。

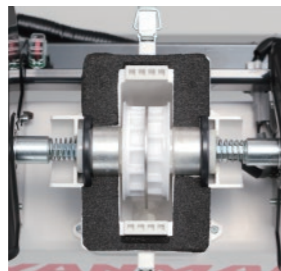


従来より小型・軽量化

残量が少なくなるとお知らせするセンサーを搭載

安定した散布量で、高精度に散布できる

左右のロールを1つの繰出部に集約したツイン横溝ロール方式を採用。均一で安定した散布ができます。



ツイン横溝ロール

均一に散布できる

ツイン横溝ロール方式の2つの繰出部から落下した薬剤は、モータ駆動の高速スピナーにより、適切な範囲に均一に散布されます。

ムダを抑える散布

条止めクラッチと連動し、散布の入切を自動制御。操作を最小限に抑え、不要な散布をしません。

病虫害防除 田植えと同時に散布。省力化と経済性アップに大きく貢献。

箱施用剤散布 TSシリーズと除草剤散布 PSシリーズの同時装着で省力化・能率アップ

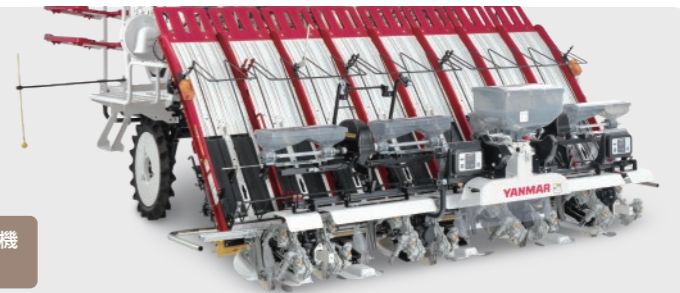
田植機

+

除草剤散布機 PS series

+

箱施用剤散布機 TS series



ワイドな適応薬剤範囲



動画でチェック!

箱施用剤散布機 TS series [TS06(,3) / TS08(,3)]

ホッパー容量 TS06(,3) 9L TS08(,3) 12L

ホッパーが後方に回転するので残り苗の取り出しなどに便利です



薬剤補給も、残剤排出もラク

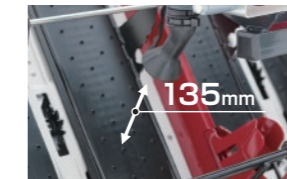
ホッパー位置が低いので、薬剤の補給がラクにできます。また、ユニットごとのホッパーが工具なしで着脱できるので、残った薬剤の排出が簡単です。



カセット式ホッパー

散布口が低く、風雨に強い

苗に近い位置から散布するため、風などの影響を受けにくく、薬剤のこぼれや飛散が少ない効率散布で、経済性にも優れています。



135mm

安定した高精度散布ができる

横溝ロールの採用で、より均一な散布が実現。常時繰り出しによって高精度の散布ができます。

ムダを抑える散布

条止めクラッチ連動により、2条単位で自動制御。操作を最小限に抑え、不要な散布をしません。

手作業よりキレイに散布

縦送りが5~14mm(慣行苗仕様は8~17mm)と散布ピッチが短いため、苗マット全体に、より均一に散布できます。さらに、条ごとで確実に散布。均一な散布で薬効が安定し、薬剤コストも低減、残留農薬対策にも効果的です。

後方散布で安心作業

田植機後部の苗マット内に薬剤を散布するため、運転席への薬剤飛散の影響が少なく、安心して作業ができます。



除草剤散布機(フロアブル剤) PLR02, YR

- 薬剤2Lボトルをそのまま装着でき、取扱いがラクです
- 1連チューブポンプで高精度な散布ができます
- 速度連動散布機構で安定した散布が行えます
- 散布量調節がワンタッチで簡単にできます



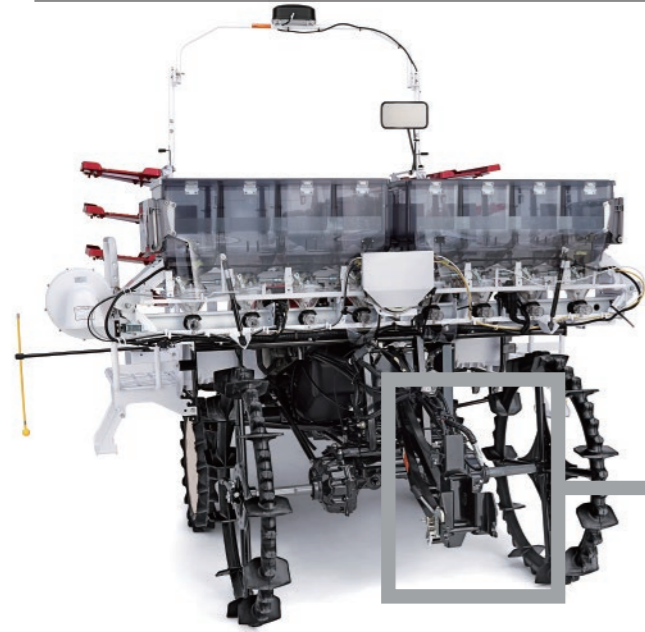
側条施薬機 CP series [CP06, TS06(3) / CP08, TS08(3)]

- 施薬距離が均一で、安定した薬効力が期待できます
- 育苗ハウスの後作への農薬残留の心配がありません
- 密苗栽培から疎植栽培、稚苗慣行栽培にも対応可能
- 田面への流亡が減少し、環境負荷の少ない散布ができます
- 田植えと同時に殺虫殺菌剤を施薬。密苗でも十分な施薬量を確保
- プロアによる強制搬送で吐出口の詰りを防止

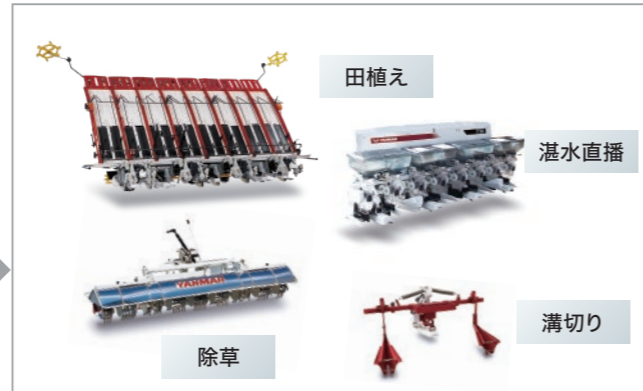
密苗にベストマッチ

多目的作業機

1台の田植機で4つの作業ができる。



多目的作業機 [YR06 / YR08]



多目的キットにより、作業機の付け替えが工具なしで簡単に行えます。

多目的キット [オプション]



多目的ヒッチ キャスター付スタンド

- 1 本機側ヒッチのフックと作業機をドッキング
- 2 ロックレバーで確実に固定
- 3 ホース・ハーネス・伝動軸を接続



ロックレバー

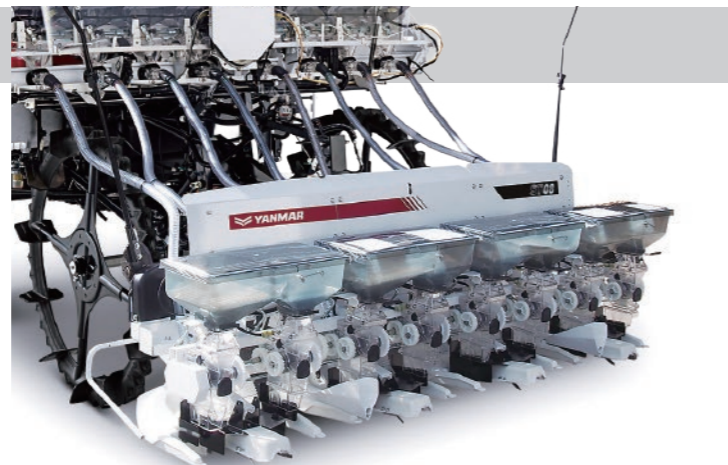
湛水直播機 ST06, ST08

省力化、コストダウンを可能に。

- 春時期の労働ピークを分散させ規模拡大が可能
- 育苗が不要で春作業の省力化・経費の低減が図れます
- 作業分散が図れ、機械や施設を効率的に利用できます

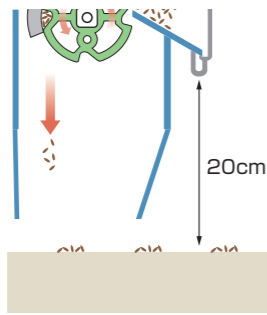
少量ロール(オプション)で少ない播種量にも対応。

- ※繰り出し量従来比最大30%減
- ※リゾケア粉専用



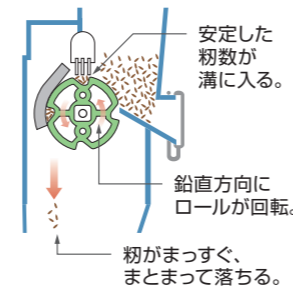
高精度な点播性能

粉の操出位置と田面の距離が20cmと近く、高速播種でも粉がバラバラになりません。



安定した粉数を播種

操出部の回転ロール溝に粉が入りやすく、高速でも安定した粉数を播種できます。



全条同時に播種量調節

ハンドルレバー1本で、全条同時に播種量を調節できます。

播種同時溝切器(標準装備)

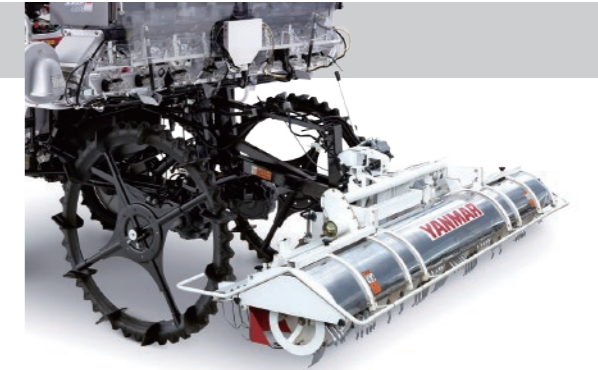
播種と同時に溝切りができ労力を削減。落水管理もラクになり、出芽・苗立ちが安定します。

除草機 SJRG6, SJRG8

高付加価値米の生産に。

機械に乗ったままで水田除草がラクにできます。株間・条間の除草と同時に、ローターがほ場をかくはんしてガス抜きを行い、苗の育成を促進。減・無農薬栽培や有機栽培に最適で、付加価値の高い米づくりが行えます。

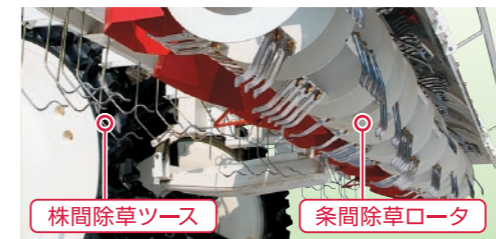
- ※除草には直進アシスト機能を使用しないでください。
- SJRG6(6条)は20kg、SJRG8(8条)は60kgのトラクター用ウエイト(別売り)が必要です。
- ほ場条件により、後輪を別売りの水田除草用車輪(LJ905R, SRNHN)に交換できます。



条間と株間の除草が同時にできる

■ ツース&ローター方式

株間はツースを左右に揺動させ、条間は駆動式ローターの回転で、苗にやさしく雑草を除去します。



株間除草ツース 条間除草ローター

生育状態に合わせて除草深さが決められる

■ 作業深さワンタッチ調

苗や雑草の状態を見ながら、レバー1本でフロートの高さを調節することで、作業の深さが簡単に調節できます。



コンパクトにできて、移動・格納時に便利

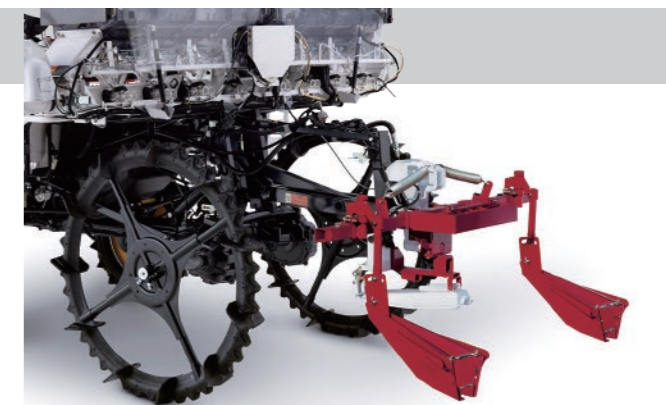
■ 両端2条着脱式 SJRG8
8条のSJRG8は簡単に両端の2条分が着脱できるため、運搬移動・格納時などの取扱いに便利です。

溝切機 SMRG

収量アップに。

透水性・排水性を高める溝切りは、稲の生育に合わせた灌水・排水管理ができ、実・登熟を良好にします。土中のガス抜き&酸素供給効果もあり、根張りを促進し中干し効果を高めて安定収量が期待できます。

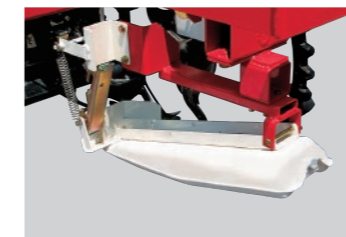
- ※溝切には直進アシスト機能を使用しないでください。
- 6条は80kg、8条は120kgのトラクター用ウエイト(別売)が必要です。



軟弱地ほ場溝切りの深さを一定に保つ

■ センサフロート&油圧制御

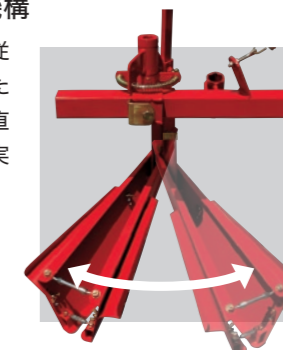
センサフロートによる油圧制により、軟らかいほ場への適応性に優れ、溝切り深さを一定に保ちます。



蛇行作業の溝切りも確実にできる

■ 溝切器首振り機構

溝切器が機体に追従して自動的に動くため、変形ほ場でも、直線溝も曲線溝も確実に仕上がります。



スムーズで安定した溝切り性能を発揮

■ 溝切板

車輪の通った跡に溝切りするため、けん引抵抗が小さく、安定した溝切作業が行えます。

■日頃のメンテナンスを簡単に。

■ボンネットハッチオープン

ワンタッチで大きく開閉でき、メンテナンスも容易。



■エアクリーナー エレメント

簡単に取り外せ、汚れの確認や掃除・交換が容易にできます。

■ヒューズBOX・ 冷却水点検

ヒューズ点検とラジエーターの冷却水点検が簡単にできます。

■オイル・燃料点検

燃料コシ器の掃除点検が容易にできます。

■グリスニップル

各部に採用し、耐久性・メンテナンス性を高めています。

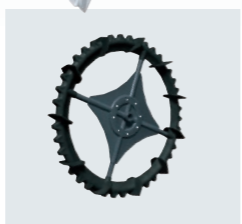
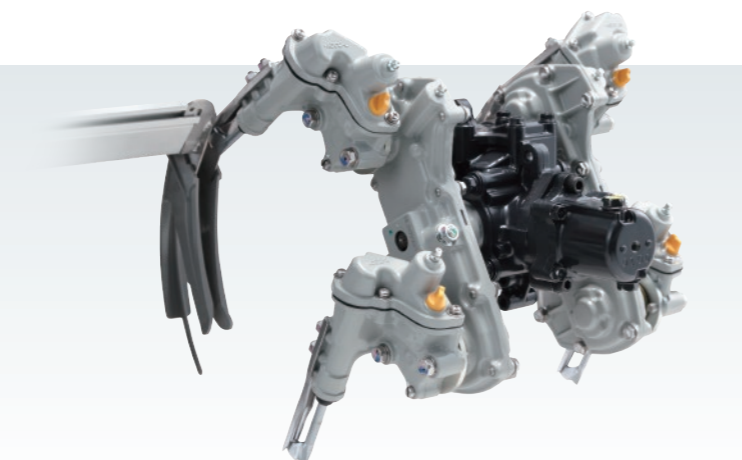
■バッテリー

右予備苗台下部に配置。充電・交換が簡単にできます。

■強度・耐久性に優れたパーツ。

■条止めピン内装化

泥詰まりなどによるトラブル・故障を防ぎます。



■ガイドレール 摺動部・苗取口部

各部をステンレス補強。磨耗時は補強材だけを交換できます。

■ロータケース

耐久性を高めるためギヤの軸受部にベアリングを使用。

■前車輪

車軸のフランジにボルト固定し強度を高めています。

■後車輪

4本スポークと車軸への六角ボルト止めで強度を高めています。

■前後輪車軸

耐久性の高い軸付きシーリングを使用。部品代が節約できます。

■主要装備

販売型式名	YR06	YR08
エンジン		
高出力ディーゼルエンジン	■	■
ゼロ発進無段変速	■	■
アクセル連動ペダル変速	■	■
HMTトランスミッション	■	■
最高速度設定ダイヤル	■	■
ノーブレーキターン(湿式クラッチ)	■	■
前輪独立サスペンション	■	■
前輪タイヤ		
幅広ノーバンクタイヤ(幅95mm)	■	■
幅広ノーバンクタイヤ(幅120mm)	W仕様	W仕様
空気入りタイヤ(幅142mm)	6仕様	6仕様
後輪タイヤ		
ゴム両ラグタイヤ(幅150mm)	■	■
太リムゴム両ラグタイヤ(幅185mm)	B仕様	B仕様
苗量アシスト	■	■
感度アシスト機能	■	■
37~85株植え対応	■	■
植付け		
ナイスティUFO(水平制御)	■	■
植付部昇降電子制御(電磁バルブ方式)	■	■
植深さ自動フィットシンクロ	■	■
植付エアサスペンション	■	■
すこやかローター(枕地整地)	■	■
33cm条間仕様	3仕様	3仕様

※組み合わせによっては仕様設定がないものもあります。

■オプション

販売型式名	YR06	YR08
補助車輪		
内側RS車輪	SR-U900R,SRNH	■
SR-U900RN,SRNH	■	■
外側RS車輪	SRG90R,SRNH	■
外側ゴムラグ車輪	SRR90R,SRNH	■
前輪		
前輪幅広タイヤ ノーバンク	KTH120NP,SRNH	■
前輪幅広タイヤ 空気入	KTH142D6,SRNH	■
後輪		
後輪リムゴムラグタイヤ	LG950R,SRNH	■
12枚	7C7500-99504	■
24枚	7C7500-99601	■
補助予備苗台		
16枚	7C7520-99504	-
24枚	7C7520-99603	-
すこやかレール	RYN-8D,YRB	■
外側延長デッキ	7C7500-38251	■
標準		■
植付爪		
針爪 慣行苗	1C7102-66800	12
16		
針爪 密苗	1C7102-66912	12
16		
針爪 慣行苗	1C7500-66911	12
16		
トルクキーパー	KIT-SSU,06	■
KIT-SSU,08	-	■
苗のせ台		
苗マットキーバ下	1C6710-82740	24
32		
苗ストッパ	1C742C-82680	■
7C7200-99800	■	-
マーカー		
棒マーカー	7C7520-99800	-
■		
あぜざわロングマーカー	7C7230-92900 ^{※1}	■
可変施肥		
Bluetoothユニット	7C7890-99400	■
直進アシスト		
直進アシスト後付けキット	KIT-DGNSS,YR01	■
KIT-DGNSS,YR01C	-	■ ^{※4}
RTKアップグレードキット	RTK-UPG,YR	■
RTK補正端末未取付	7C7890-99350	■



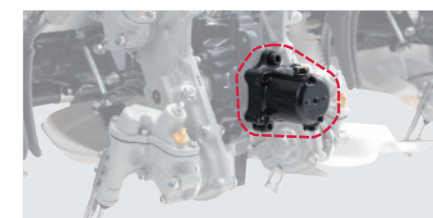
大型サンバイザー

作業中にオペレーターを日差しから守るほか、施肥機のホッパーまで覆うので雨でも肥料補給が快適に行えます。



すこやかレール

苗が手元まで届き、補助者もラクに補給できます。また苗マット4枚を搭載でき、簡単に折りたためます。



トルクキーパー

疎植時の植付姿勢を安定化することで、最高速度1.85m/sの高効率作業を実現します。

■: 標準装備

販売型式名	YR06	YR08
直進アシスト	G仕様	G仕様
直進&ターン(直進アシスト&すこやかターン連動)	G仕様	G仕様
すこやかターン(自動植え揃え)	■	■
カラーディスプレイ	■	■
パワーステアリング	■	■
植付昇降クロスレバー	■	■
電気式糸止めスイッチ	■	■
苗のせ台ワンタッチ端よせ	■	■
苗つぎエコ	■	■
バックアップ機能	■	■
折りたたみ式予備苗のせ台	■	■
油圧感度調節ダイヤル	■	■
風車マーカー	■	■
粒状施肥機(高速排出ホッパ搭載)	F仕様	F仕様
施肥機		
施肥量アシスト	VFG仕様	VFG仕様
スマート施肥	V仕様	V仕様
左右アームレスト付きシート	G仕様	G仕様
その他		
回転式32枚予備苗載台仕様	-	C仕様
後方アシストバー	■	■

■: 適応

販売型式名	YR06	YR08
密苗キット[慣行苗⇒密苗]	MN-YR06	■
MN-YR08	-	■
慣行苗キット[密苗⇒慣行苗]	KIT-RMN06	■
KIT-RMN08	-	■
湿田対応ブリー	7C7890-11050	■
スマートアシストリモート	7C7890-08300	■
ウエイステア	7C7500-94100	■
フロントウエイト[20kg]	1TS100-01001	■
その他		
大型サンバイザー	TN8YRD,SD	■
TN8YRD,HPD ^{※2}	■	■
TN8YRD,SHD ^{※3}	■	■
TN8YRD,32D	-	■ ^{※4}
本機カバー	1E8420-98102	■
7C7161-96901	-	■
サイドミラー	7C7161-91310	■
すこやかローター延長キット	7C7500-68100	■
空箱入れ	7C7200-91700	■
フロントマーカーキット	7C7740-92011	-
シートカバー	7TS901-10000	■

※1 あぜざわロングマーカーには、別途つりざおが必要となります。また、ボンネットオープン時に保持ができなくなります。

※2 補助予備苗台OP装着機用

※3 直進アシスト仕様用

※4 32枚回転式予備苗載台仕様用

※オプションを取り付ける際には、別途取付工賃が発生する場合があります。注:仕様によって設定できないものもあります。

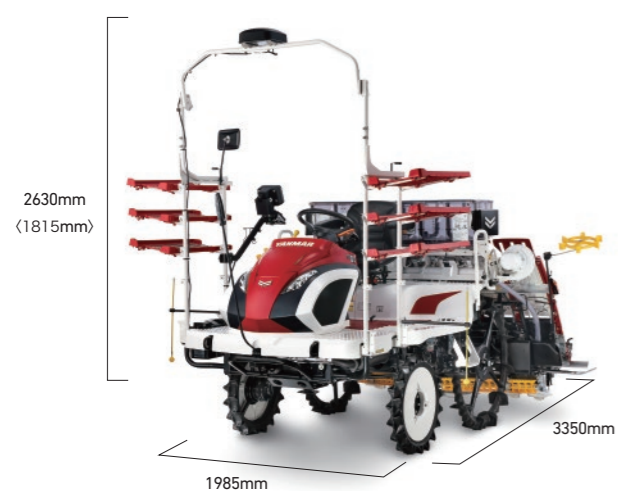
■ 主要諸元

名称		ヤンマー乗用田植機					
型式名		YR06			YR08		
区分		T(TF)	- (F)	TG(TVFG)	T(TF)	- (F)	TG(TVFG)
機体寸法	全長 (mm)	3350			3485		
	全幅(作業時) (mm)	1985(2200)			2200(2800)		
	全高 (mm)	1815		2630	1815		2630
	最低地上高 (mm)	425					
機体質量(重量) (施肥機付) (kg)		831(903)		855(927)		899(984) 923(1008)	
型式名		3TNV76-KUP					
種類		水冷4サイクル3気筒立形ディーゼルエンジン					
総排気量 (L(cc))		1.115 (1,115)					
出力/回転速度 (kW(PS)/rpm)		17.2(23.4)/2800					
使用燃料		ディーゼル軽油					
燃料タンク容量 (L)		37					
始動方式		セルスターター方式					
バッテリー		55B24L					
駆動方式		四輪駆動					
かじ取り方式		アッカーマン方式(電動パワーステアリング)					
走行部	車輪	前輪 幅広ノーパンクタイヤ(650mm) 後輪 ゴム両ラグタイヤ(950mm)					
	輪距 (mm)	前輪1225・後輪1225					
	軸距 (mm)	1050			1200		
	変速段数 (段)	前進:2・後進:1(HMT無段変速)					
植付方式		ロータリー式					
植付条数 (条)		6			8		
植付条間 (cm)		30					
植付株間(スリップ率5%) (cm)		30・26・22・18・16・13					
植付株数(スリップ率5%) (株/3.3m)		37・43・50・60・70・85					
植付け深さ (cm)		1.5~5.1(9段階)					
1株本数 横送り (mm/回数)		9/30・11/26・12/24・14/20 (4段階)					
調節量 縦取量 (mm)		5~14	8~17	5~14	8~17	5~14	
苗の種類		マット苗					
葉令・草丈		密苗:2.0~2.3葉 10~15cm		稚苗:2.0~2.5葉 10~15cm		中苗:2.5~4.0葉 15~25cm	
苗マット寸法(縦×横×厚さ) (cm)		58×28×3					
苗搭載枚数(内予備苗数) (箱)		18(6)			24(8)		
作業速度(スリップ率5%) (疎植時) (m/s)		0~1.85(スリップ率5%:0~1.76)			0~1.50(スリップ率5%:0~1.43)		
作業能率(計算値) (施肥機付) (分/10a)		8~(10~)			6~(8~)		
型式名		P0036	P0037	P0038	P0039		
安全性検査番号		受検予定		受検予定		受検予定	

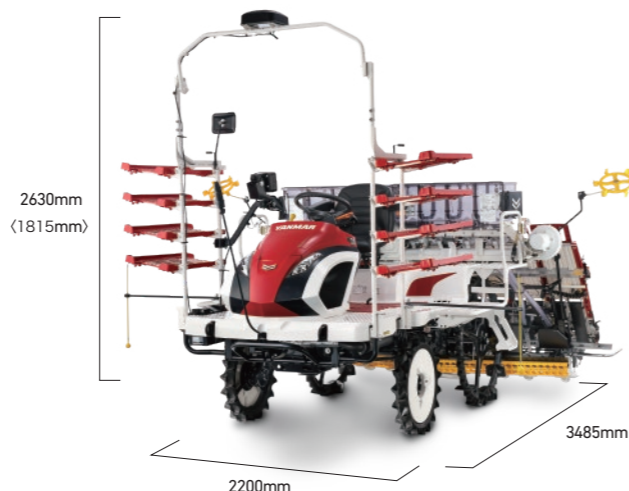
※植付株間・植付株数の数値は、スリップ率で変化しますので、目安としてください。 ※この主要諸元は改良などにより、予告なく変更することがあります。
※ヤンマー純正オイルを必ずご使用ください。純正以外のオイル使用は故障の原因となります。

■ ラインアップ

YR06 【6条植え】



YR08 【8条植え】



※()内はG仕様以外

■ 施肥機 / 除草剤散布機 / 箱施用剤散布機 / 側条施薬機 適応一覧

販売型式	YR06	YR08
粒状施肥機	■ FT06 FT08	-
除草剤散布機(粒剤)	■ PS01	■
除草剤散布機(フロアブル剤)	■ PLR02,YR	■
箱施用剤散布機	■ TS06/TS06,3*	-
	- TS08/TS08,3*	■
側条施薬機(箱施用剤散布機用アタッチメント)	■ CP06,TS06/CP06,TS063*	-
	- CP08,TS08/CP08,TS083*	■

※33cm条間仕様用

■ 側条施肥機 主要諸元

名称	粒状側条施肥機	
販売型式名	FT06	FT08
肥料の種類	粒状肥料	
本機装着位置	ミッドマウント	
肥料搬送装置	ブローによるエア強制搬送	
肥料ホッパー (L(L×個)(kg))	112.5(18.75×6){101.25*}	150(18.75×8){135*}
線出方式	目皿ロール	
線出量調節範囲 (kg/10a)	10~90*	
施肥方式	作溝施肥覆土方式	
排出方式	ホッパー傾斜式	
施肥位置 (cm)	深さ:4.0 側方:5.0	

※かさ比重0.9の場合

■ 薬剤散布機 主要諸元

PS Series (除草剤散布機[粒剤])

販売型式名	PS01			
条数	6		8	
適用乗用田植機	YR06	YR06,3(33cm条間)	YR08	YR08,3(33cm条間)
機体寸法	全長 (mm)	520		
	全幅 (mm)	1060	725	
	全高 (mm)	650		
機体質量(重量) (kg)	12			
植付条間 (mm)	300	330	300	330
有効散布幅 (mm)	1800-1900	2100-2200	2400-2500	2600-2700
散布位置	表面散布			
線出方式	横溝ロール			
線出量調節方式	デジタル式			
散布量 (kg/10a)	1~3			
ホッパ容量 (L)	12			
適用薬剤	除草剤(1kg剤、3kg粒剤)			

●適用する田植機をご確認ください

TS Series (箱施用剤散布機)

販売型式名	TS06	TS06,3	TS08	TS08,3
条数	6		8	
適用乗用田植機	YR06	YR06,3(33cm条間)	YR08	YR08,3(33cm条間)
適用薬剤	箱施用剤			
機体寸法	全長 (mm)	390		
	全幅 (mm)	1600	1720	2200
	全高 (mm)	510		
機体質量(重量) (kg)	18.5	19	25.5	26
駆動方式	モーター			
ホッパ容量 (L)	9		12	
線出方式	横溝ロール			
調量方式	デジタル式			
調量範囲 (g/箱)	50~100(苗マット)			
条停止機構	植付部条止機構と連動(2条ごと)			
散布高さ (mm)	135(苗のせ台上面より)			

●適用する田植機をご確認ください

PLR02 (除草剤散布機[フロアブル剤])

販売型式名	PLR02,YR	
適用乗用田植機	YR06・YR08	
機体寸法	全長 (mm)	390
	全幅 (mm)	665
	全高 (mm)	485
機体質量(重量) (kg)	7.5	
散布方式	チューピングポンプ滴下方式	
ポンプ	一連チューピングポンプ	
チューブ材質	シリコンゴム	
タンク容量 (mL)	2000	
散布調節範囲 (mL/10a)	500-1000	
調量方式	デジタル式	

●適用する田植機をご確認ください

■CP Series (側条施薬機)

型式	CP06,TS06		CP06,TS063		CP08,TS08		CP08,TS083	
条数	6				8			
機体寸法	全長 (mm)	415						
	全幅(作業) (mm)	1835	1955	2435				2615
	全高 (mm)	510						
機体質量(重量)	(kg)	33	34	43				44
駆動方式	モーター							
ホッパ容量	(L)	9			12			
線出量調節方式	デジタル式							
散布方式	作溝強制埋設 連続散布							
薬剤搬送方法	ブロー強制搬送							
施薬位置	(cm)	深さ:4 苗の側方:5						
施薬量	(kg/10a)	1						
適応薬剤	殺虫殺菌剤							

■側条施薬機CPシリーズに使用できる薬剤一覧

シリーズ名	適用病害虫							
	いもち病	紋枯病	イネミズノムシ	イネドロオイムシ	ウンカ類	ツマグロヨコバイ	コブノメイガ	ニカメイチュウ
1 Cs.オリゼリディアEV箱粒剤	○	○	○	○	○	○		
2 Cs.オリゼリディア箱粒剤	○		○	○				○
3 Dr.オリゼアドマイヤー箱粒剤	○		○	○	○	○		
4 Dr.オリゼバディート粒剤	○		○	○				
5 Dr.オリゼフェルテラ粒剤	○		○	○				
6 Dr.オリゼリディア箱粒剤	○		○	○	○	○		
7 GPオリゼリディア箱粒剤	○		○	○				○
8 ゴウケツバスター箱粒剤	○		○	○				
9 サンエース箱粒剤	○		○	○	○			
10 サントリプル箱粒剤	○		○	○				
11 サンフェスタ箱粒剤	○		○	○				
12 デジタルコラトップアクタラ箱粒剤	○		○	○				
13 デジタルミネクト箱粒剤	○		○	○				
14 デジタルメガフレア箱粒剤	○		○	○				
15 トリプルキック箱粒剤	○	○	○	○				
16 ハイパーキック箱粒剤	○		○	○				
17 ビルダールフェルテラチェス粒剤	○		○	○	○	○	○	
18 ビルダールディア箱粒剤	○		○	○	○	○		○
19 ブイゲットハコレンジャーL粒剤					○		○	
20 ブイゲットバディート粒剤	○		○	○				
21 ブイゲットフェルテラゼクサロンL粒剤	○				○		○	
22 リディアEV箱粒剤		○	○					
23 リディアNT箱粒剤			○	○				○
24 リディア箱粒剤			○	○	○	○		○

【使用上の注意事項】 農業を使用する場合は、ラベルに記載してある使用方法に従ってください。(2026年3月現在)

■薬剤散布機装着表(TS・PS関連)

型式	仕様	用途	箱施用剤散布機		除草剤散布機		推奨ウエイト(Kg)
			型式	仕様	型式	仕様	
YR06		箱施用剤散布機のみ	TS06				20
		除草剤散布機のみ			PS01		20
		共着	TS06				40
	3	箱施用剤散布機のみ	TS06	3			20
		除草剤散布機のみ			PS01		20
		共着	TS06	3			40
YR08		箱施用剤散布機のみ	TS08				20
		除草剤散布機のみ			PS01		20
		共着	TS08				40
	3	箱施用剤散布機のみ	TS08	3			20
		除草剤散布機のみ			PS01		20
		共着	TS08	3			40

■フロントウエイト・ステー・タンク(別売)

名称	コードNO
フロントウエイト20	1TS100-010001
ウエイトステーASY*	7C7500-94100
PLR02用タンク(5L)	7S6532-81300

※フロントウエイト20を4個まで装着可能

■湛水直播機

名称		ヤンマー乗用田植機			
		YR06		YR08	
販売型式名		JF	JFVG	JF	JFVG
機体寸法	全長 (mm)	3260		3410	
	全幅(作業時) (mm)	2070		2240	
	全高 (mm)	1815	2630	1815	2630
	最低地上高 (mm)	425			
	機体質量(重量) (kg)	863	887	968	992
播種条数 (条)	6		8		
播種条間 (cm)	30				
播種方式	表面播種				
播種量 (粒/株)	5~10				
播種ホッパ容量 (L(L×個) [kg])	42(7×6) [34]		56(7×8) [45]		
種子操出方式	回転ローラー式				
株数(スリッ率5%) (株/3.3m)	37・43・50・60・70・85				
打込方式	自然落下				
播種深さ (mm)	表面播種				
覆土装置	手動				
ユニットクラッチ	電動				
溝切器	標準装備				
適合種子形態	標準仕様:鉄コーティング カルバーキット装着:カルバーコーティング				
作業速度 (m/s)	0~1.85(スリップ率5% : 0~1.76)				
作業能率(計算値) (分/10a)	8~		7~		

■除草機

販売型式名		SJRG6	SJRG8	
除草機	全長 (mm)	935		
	機体寸法	2030	2580	
	全高 (mm)	1350		
機体質量(重量) (単体スタンド付) (kg)		137	159	
除草機	フロート配置		1フロート	
	駆動方法		PTO駆動	
	条間除草部	ロータ幅 (mm)	2000	2425
		除草ロータ径 (mm)	380	
		除草ロータ幅 (mm)	180	
		除草ロータ回転数 (rpm)	0~192	
		除草ロータ作用深さ (mm)	40~60	
	作用深調節方式		フロート上下調節による(4段調節)	
	株間除草装置	駆動方式		PTO駆動
		除草方式		左右揺動式ツース
		ツース作用幅 (mm)	130	
		ツース作用深 (mm)	20~40	
揺動数 (サイクル/分)		0~436		
田植後早期除草限界 (日)		7~ ^{※1}		
田植後晚期除草限界 (日)		~40 ^{※1}		
作業速度(スリップ率0%) (m/s)	0~0.6			

※ウエイトは別売 ※1 日数は目安で、苗の生育状況により異なります。

■溝切機

販売型式名		SMRG
溝切機	全長(単体) (mm)	760
	機体寸法	1600
	全高(単体) (mm)	850
質量(単体スタンド付) (kg)		62
溝切機	溝深さ (mm)	120~150
	条間 (mm)	1200
作業速度(スリップ率0%) (m/s)	0~1.85(スリップ率5%:0~1.76)	

※ウエイトは別売

■多目的作業機 オプション一覧

販売型式名	型式・部品コード	ST06(F)	ST08(F)	SJRG6	SJRG8	SMRG	備考
多目的キット	KIT-SHS,YRB	●	●	●	●	●	作業機の交換時に必要です。
除草剤散布機	PS01	●	●				播種と同時に除草剤を散布できます。 ※KIT-SPS,01が必要です。
湛水直播機用すこやかローター	ROTORKIT6,RG(6条) ROTORKIT8,RG(8条)	●(6条)	●(8条)				枕地の旋回跡をならします。 E仕様(自動覆土装置付)には装着不可。
水田除草用車輪	LJ905R,SRNHN			●	●		除草作業時の泥の持ち上げを抑えます。
トラクター用ウエイト20kg	ITS100-01001			●	●	●	除草機および溝切機を装着時に、前後バランスを確保するために装着します。
トラクター用ウエイト30kg	ITS100-02001			●	●	●	
カルバーキット	KIT-CAL,6(6条) KIT-CAL,8(8条)	●(6条)	●(8条)				カルバーコーティング播種可能。

■多目的作業機 販売型式一覧

6条			
本機仕様	多目的キット	作業機型式・仕様	備考
植付部セット			
YR06 施肥機なし	KIT-SHS, YRB	湛水直播機 ST06	施肥機無
		除草機 SJRG6	ウエイト20kg(別売)必要
		溝切機 SMRG	ウエイト80kg(別売)必要
YR06 施肥機付	KIT-SHS, YRB	湛水直播機 ST06,F	施肥機付
		溝切機 SMRG	ウエイト80kg(別売)必要
湛水直播機セット			
YR06 施肥機なし	標準	植付部 SU06,(T)	すこやかローター付・施肥機無
		除草機 SJRG6	ウエイト20kg(別売)必要
		溝切機 SMRG	ウエイト80kg(別売)必要
YR06 施肥機付	標準	植付部 SU06,F(T)	すこやかローター付・施肥機付
		溝切機 SMRG	ウエイト80kg(別売)必要

8条			
本機仕様	多目的キット	作業機型式・仕様	備考
植付部セット			
YR08 施肥機なし	KIT-SHS, YRB	湛水直播機 ST08	施肥機無
		除草機 SJRG8	ウエイト60kg(別売)必要
		溝切機 SMRG	ウエイト120kg(別売)必要
YR08 施肥機付	KIT-SHS, YRB	湛水直播機 ST08,F	施肥機付
		溝切機 SMRG	ウエイト120kg(別売)必要
湛水直播機セット			
YR08 施肥機なし	標準	植付部 SU08,(T)	すこやかローター付・施肥機無
		除草機 SJRG8	ウエイト60kg(別売)必要
		溝切機 SMRG	ウエイト120kg(別売)必要
YR08 施肥機付	標準	植付部 SU08,F(T)	すこやかローター付・施肥機付
		溝切機 SMRG	ウエイト120kg(別売)必要

【使用上の注意事項】

- 植付部セット仕様で作業機を使用する場合には、作業機の他に多目的キットを購入する必要があります。
- 本機単体での販売はありません。植付部または湛水直播機とのセットでお買い求めください。
- 除草機・溝切機の本機セット販売はありません。
- フロントマーカー仕様は、別途ハーネスKIT(7S6985-90200)の購入が必要です。

ICTの力で、万全サポート。

スマートアシストリモート



スマートアシストリモートは、ヤンマーの提供するICTを活用したサービスです。

GPSアンテナおよび通信端末を搭載した農業機械から発信される稼働状況やコンディションの情報をもとに、機械トラブルの早期発見や盗難抑止に貢献します。

■ 機械の見守り

お客様の大切な機械をリモートサポートセンターで、24時間365日体制で見守ります。機械の異常発生時は、機械が自動でヤンマーに連絡。異常個所の診断や部品の手配などをスムーズに行い、ダウンタイムを軽減します。

エラー情報通知サービス 機械のダウンタイムを大幅に削減	盗難抑止見守りサービス 万一の盗難にも素早く対応	稼働診断保守サービス 稼働効率の向上やランニングコストの低減をご提案
---------------------------------------	------------------------------------	--

■ 機械情報・機械作業の見える化

機械の位置情報や燃料残量、稼働軌跡や作業したほ場をスマートフォンアプリ「MY YANMAR」で見ることができます。



スマートアシストリモート搭載機の“今”を見るだけでなく、機械で作業するだけで、ほ場や収量、方位角が自動で記録され、“過去”を振り返ることができます。さらに、スマート農機とのデータ連携により、可変施肥など“未来”の指示もアプリで可能になります。

アプリのダウンロードはコチラから

App Store からダウンロード Google Play で手に入れよう

※MY YANMARのご利用にはスマートアシストリモートへの契約が必要です。



最新の情報はここから スマートアシストの詳しい情報が表示されます。(スマートアシストホームページ)

<https://www.yanmar.com/jp/agri/support/smartassist/>

2021年4月以降に改定された利用約款を用いたスマートアシストリモートに関わる契約は、2020年3月に策定された農林水産省「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」に準拠しています。(「農業分野におけるAI・データに関する契約ガイドライン」の詳細は、農林水産省ホームページをご参照ください。)

部品供給ネットワーク

ヤンマーでは、必要な部品を全国5ヶ所の流通センターに常時在庫しています。お客様が必要なときに、必要なものを、販売網を通じてお届けします。

- 地域に密着し、お客様の手元へ迅速に部品をお届けします。
- より早く、正確にお届けするために、システムネットワークによる情報の一元化を図っています。

必要な対応を行うことで、トラクターに作業機を装着したまま道路走行ができるようになりました。

詳細はこちら

